

## 岐阜県立加茂高等学校

学 校 長 藤掛 賀津博

学校住所 美濃加茂市本郷町 2 - 6 - 7 8 電話 0 5 7 4 - 2 5 - 2 1 3 3

---

1 会議の名称 令和 2 年度岐阜県立加茂高等学校学校評議員会 (第 1 回)

### 2 会の構成

委 員	梶田女理子	地域住民代表
	小林 多門	同窓会代表
	小林 雅彦	定時制教育振興会会長
	角田 雅彦	地域住民代表
	山本雄一郎	P T A 会長

(委員名は五十音順)

学校側	藤掛賀津博	校長
	井藤 勝夫	副校長
	上村さとみ	事務部長
	鵜飼陽一郎	教頭
	笠原 常豊	教頭
	吉川 敏幸	教務主任 (全日制)
	横山美有紀	教務主任 (定時制)
	酒井 宏昌	生徒指導主事 (全日制)
	武藤 秀彦	生徒指導主事 (定時制)
	三田村広隆	進路指導主事 (全日制)
	尾関 清光	進路指導主事 (定時制)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や保護者の方から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進するために、学校評議員の意見を聴取する。

4 会議の開催 令和 2 年 6 月 2 4 日 (水) ~ 2 6 日 (金) 会議資料説明  
令和 2 年 7 月 2 日 (木) ~ 8 日 (水) 意見交換

5 会議の概要 校長、副校長、教頭から学校評議員一人一人に会議資料等を説明し、後日、一人一人から、教育方針、教育活動、学校課題等についてご意見をいただいた。

【 資料 】 全日制用 : 学校案内 教育指導の重点及び学校経営計画(マニフェスト)  
分掌・学年会の目標 進路指導部 (2020 年度入試結果等)  
休校中の取組  
定時制用 : 学校案内 教育指導の重点及び学校経営計画(マニフェスト)  
教務部 生徒指導部 進路指導部 特別活動部  
休校中の取組

(1) テーマ 生徒の様子について

【登下校の様子について】

- 意見 1 登下校する生徒の姿をよく見かける。服装もしっかりしているし、自転車等の交通マナーも良いと感じる。横断歩道を渡る際の挨拶も気持ちがよく、地域住民としては、大変真面目な生徒たちだと感じている。
- 意見 2 登下校中によく事故が起こる場所や事故の形態があれば、生徒や保護者にできる限り情報を発信してもらえるとよい。

(2) テーマ 全日制の今年度の取組について

【学校の情報発信について】

- 意見 1 中学生に加茂高校の魅力をアピールするためには、現役高校生の感性を大事にした学校ホームページや学校案内にすることが不可欠だ。例えば学校ホームページの中には、生徒会が主体となって作成する学校の魅力を発信するコーナーがあるが、こうした取組をより一層充実できるとよい。

→ 今年度は、生徒会の生徒が若者らしい感性で、学校説明会用DVDを作ってくれました。ご指摘のように、学校ホームページの生徒会によるコーナーをより一層充実したいと思います。

- 意見 2 生徒一人一人に寄り添う丁寧な指導によって、加茂高校が地道に進学実績を伸ばしている事実を、もっともっと積極的に、そして具体的にわかりやすく、中学生の保護者向けにアピールしてほしい。
- 意見 3 学校パンフレットでは、卒業生の活躍をアピールするのに大学生ばかりが登場している。大学卒業後、企業や研究所等で生き生きと働く姿を取材し、学校ホームページにインタビューの様子を動画で掲載したりすることも含めて、工夫できるとよいのではないか。母校のために力になってくれる卒業生は大勢いると思うので、大いに活用してほしい。

【進路指導について】

- 意見 4 年度ごとの進学実績は公表されているのでよくわかる。主な大学を縦軸に並べ、過去10年の合格状況を可視化した資料があると、大きな視野で物事を考えていけないか。

【理数科の活性化策について】

- 意見 5 理数科は加茂高校の伝統ある大事な科であり、卒業生の各界における活躍は目覚ましいものがある。理数科を活性化するためには、年内に合格を決められる推薦入試制度を導入するなど、県レベルでの思い切った取組も考えていただけないか。

【学年会の取組について】

- 意見 6 自己管理ができるように手帳の活用を促すことはとても重要である。時間管理というよりも人生を設計するためのコンパスとして大きな意味がある。人生のバランスをとること、緊急ではないけれど重要だと考える領域をどれだけ日々意識できるかということ、この2点を意識して指導に当たっていただくとよいのではないか。

(3) テーマ 定時制の今年度の取組について

- 意見 1 新型コロナ感染予防のために休校が長引いたが、教材送付や e-Learning による学習支援、電話による相談・連絡など、こまめな支援をしてもらいありがたかった。ただ、定時制の生徒の場合、自宅で自ら学習することは得意ではないということを踏まえながら、生徒の実態に合った指導をお願いしたい。
- 意見 2 多様な生徒が在籍している定時制だが、年間に何度も個人懇談を丁寧に行うなど生徒理解に努めてもらっている。外国籍の生徒も日本語検定や部活動で活躍するなど頑張っている。これからも生徒一人一人それぞれの個性を大切にしてもらいたい。

6 会議のまとめ

貴重なご意見をいただきありがとうございました。本校に対する地域及び保護者の方からの期待の大きさを改めて感じる事ができました。学校の魅力を中学生やその保護者に効果的に伝えることができるよう、また、岐阜県ふるさと教育週間や第2回の学校評議員会において、日々の取組の成果をご覧いただけるよう、今回いただいたご意見を踏まえ、今後の取組に生かしていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。